

# 多彩な作品、歴史伝える



## ■時代小説で読む！北海道の幕末・維新

歴史を愉しむブックガイド

鷲田 小彌太(著)

本州に比べれば北海道に時代(歴史)小説は少ない。だが、幕末・維新期に目を向けると、実は多彩な作品がいくつもある。北海道出身作家を中心に、そんな幕末北海道を舞台とする小説の魅力を紹介した異色の時代小説ガイドである。

敗者と勝者、北辺の防備とアイヌ、箱館戦争・異聞などのテーマごとに、30人余の作家の作品の概略と読みどころを歴史的背景の解説も交えて紹介している。

厚田村に落ち延びた祖父をモデルにした子母澤寛の「蝦夷物語」や、明治期北海道の風物を活写した三遊

亭内朝「椿説蝦夷訛」、開拓団の「武士魂」を描いた本庄陸男「石狩川」など古典ともいえる作品から、原田康子や三浦綾子ら著名作家の作品、そして、佐々木讓「武揚伝」や蜂谷涼「へび女房」など現代の北海道の作家まで実に幅広い。

リアリティーある吉村昭「間宮林蔵」と異形の性格の林蔵をハードボイルドに描いた北方謙三「林蔵の貌」の比較などからも、歴史・人物を多様な角度から読み解くことの面白さや大切さが伝わってくる。

時代小説は歴史の豊穡さを味わわせてくれる、と著者は書く。読書と歴史センスがいかにか心を豊かにするか―その「効用」を説いた指南書でもある。

(垂璃西社・1680円)



## おすすめ

■フードバレーとかちフエスティバル2013

19、20日午前11時～午後9時(20日は午後4時)、帯広市の帯広競馬場。ナガイモジュースやコーンスープ、メーカーインなどの無料配布(数量限定)、ご当地グルメコーナー、十勝産野菜市など。「ばんえい十勝ゆるキャラ選手権」(19日午後1時)や花火大会、お

笑いステーションなどのイベントもある。問い合わせは、とかち観光情報センター(0155・23・6403)へ。

■市民公開講座「小さないのちを救うためにいま、私ができること」

20日午後1時～3時40分、札幌市中央区南1西22の北翔大学北方圏学術情報センターPORTO。猫の保護活動をしているNPO法人ツキネコ北海道の吉井美穂子代表理事が、「終わりなき日々

の向こう側」の題で講演。「ねこたちが教えてくれること」のテーマでシンポジウムがある。パネル展示や相談コーナーも。

参加無料。連絡先はツキネコカフェ(011・641・8505)。

■森の音楽と音楽の森―明楽みゆきチェンバロ演奏会 20日午後1時半～2時半、苫小牧市の北大苫小牧研究林の森林記念館。日浦勉林長の講演(約15分)のあと、札幌市在住のチェン

## つり情報

【今週のお勧め】北海道における「釣りベスト3」はチカ、ホッケ、サケだそうだが、その中のチカが石狩の古潭(こたん)港で釣れ出した。今秋はどの港内でもチカの不振が続き、ファンを嘆か

場所/種	サイズ/数	状況	情報連絡先
石狩沖ソイ類	25～30センチ 10～20匹	新港沖堤周りでクロゾイ中心にマゾイや20センチクラスのガヤが好漁	進栄丸林船長 ☎0133・62・4154
余市沖ホッケ	30～40センチ 80～120匹	大型ホッケの大漁が続いている。これにマダラ、ヤナギノマイ	豊成丸竹内船長 ☎090・7659・9526
古平沖	35～50センチ	ヒラメの好漁持続。60センチの超大物	宝勝丸本間船長

# 故郷・雄武の魅力



## 当番医

【札幌】災害(けが)

ほっかいどう